

発行 日本共産党南知多支部



連絡先
〒470-3321 南知多町
内海内塩田77-3
(南知多町議会議員)
内田 保
電話 0569-62-1816
携帯 090-2776-7529

# 内田たもつだより

内田たもつ ホームページ
http://uchida-tamotsu.jimdo.com



日本共産党発行
しん 赤旗
日刊 3497円
日曜版 930円

〈続報〉

## 命・くらし・平和・民主主義施策の前進を！ 知多半島各自治体の積極的施策を取り入れよう

6月議会が終わる知多半島各地の市町でも少しずつ具体的な市民・町民の施策が前進しています。先週引き続き、東浦町・常滑市・半田市・大府市・知多市の施策と南知多町の現状をお知らせします。



町政報告をする内田議員



### 子ども入院・通院医療費 18歳まで無料に

#### 〈常滑市〉

愛知県下で18歳まで無料化しているのは、54自治体中通院が50%（27自治体）、入院が87%（47自治体）となっています。（自治体キャラバン2022年）知多半島ではすでに南知多町が先進的に実施しています。東海市では大学生の入院まで実現しています。今回、常滑市でも2024年度から実施すると市長が答弁しました。

●本来自体間で、18歳までの無料化を競わせるようなものではありません。安心して子育てができるように、国として無料化する制度をつくってほしい。国・県へ積極的に要望していきます。

### 市民からの声「隣」も委員会審議・採決する半田市議会

#### 〈半田市〉

請願については、どこの市町も法律に基づき委員会審議・採決・本会議審議・採決が実施されています。半田市以外の9市町では、「陳情」についてはたまたま文書を示して紹介し、聞き置くという姿勢だけで、審議し、採決することはありません。

しかし、半田市では、「陳情」についても各委員会で審議され採決されます。半田市のホームページには、「提出いただいた請願（陳情）書については、本会議や委員会審議（審査）されます。」としています。今回の陳情についても、委員会での提出者本人からの説明もなされています。議会審議の基本的な市民・町民の声を聞くという姿勢が半田市の「陳情」に対する扱いで現れています。



●半田市のように、市民・町民の声を尊重し、陳情も請願と同じく審議して採決するように、南知多町でも働きかけていきます。請願者・陳情者への説明の機会も求めていきます。

### 〈知多市〉

### 消防組織の安全管理体制の強化 安全衛生委員会に産業医配置

知多市の消防は、長年にわたり労働安全衛生法に基づいた労働安全衛生委員会が設置されていませんでした。産業医の専任もされていませんでしたが、今年に入って消防組織の安全衛生委員会の役割を明確にするために、産業医配置と衛生委員会の定期化で消防職員の健康と職場の安全を確保する機能強化が図られています。

●南知多町では、内田議員がいち早く、町長に対し、産業医の配置と毎月の安全衛生委員会の要求をして、不十分だった役割労働者の安全と健康の体制の条件整備を図りました。消防組員については、今後、情報公開等でチェックしていきます。



### 〈川柳コーナー〉

車なくバスも高くちやぞこも行けん  
名古屋の市バスはどいまでも2100円、65才以上は、所得に応じて年1〜5千円の敬老バスで市バス・地下鉄・名鉄に乗れる。南知多町の1区間でも4000円は高すぎる！地域によってこんな差は不公平です。

### 中学校部活動 休日は地域クラブへ

#### 〈東浦町〉

東浦町では、中学校部活動の休日の地域移行について賛否の議論が交わされています。9月からバスケット、サッカー、ハンドボール、剣道・柔道は地域移行し、他の部活動は、学校から撤退する方針です。現在町内中学校の部活動は24種類です。先の5種類以外は学校から撤退する強行方針が示されました。日本共産党杉下議員は、子どものスポーツ権の保障と教員の働き方改革の統一を訴え、性急な移行に対して延期を求めました。



### 犯罪被害者等支援条例の制定

#### 〈東海市〉

東海市では、愛知県で4例目の犯罪被害者等支援条例が制定され、9月から施行されます。「犯罪被害者等支援は、犯罪被害者等が、個人の尊厳が重んじられ、その尊厳にふさわしい処遇を保障される権利を有することを前提として行われなければならない」と、市・市民・事業者の責任を明確にしています。経済的支援・住居の提供等具体的な被害者の声を聞き取り支援する（LINC）を明確にしています。